

バックオフィス業務支援ソリューション

「ClimberCloud」

WebAPI連携 説明書

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・ビジネスブレインズ

第3.0.0版 2026年3月22日

改定情報

変更年月日	変更内容
2019年12月1日	初版
2020年3月4日	1.1版 3.4 変更前：処理に必要なパラメータは、URI もしくはクエリ文字列として指定します。それぞれの API 個別の仕様を参照してください。 変更後：処理に必要なパラメータは、リクエストボディもしくはクエリ文字列として指定します。それぞれの API 個別の仕様を参照してください。 4. メソッドおよびレスポンスに関する追記・修正
2020年6月18日	1.2版 3.3.2. APIキー登録に関する記述の変更 4.2. ext_doc_id のバリデーション列に「指定しない場合は0」を追記 4.2. 書類書式情報ファイルに関する項目追加 4.7. 4.8. 追加 6. 追加 付録 追加 お問い合わせ先 追加
2020年8月5日	1.2.1版 4.2. data_file_name, index_file_name, scan_file_name のバリデーション列に「任意の文字を指定可」を追記 4.2. sorting_folder_id のバリデーション列に「指定しない場合は0」を追記 4.2. compress_type のバリデーション列に対応しているコンテンツの対象を追記 4.5. 備考欄の不要な記述を削除 5.1. インデックスファイルの形式にカンマ区切りを追加
2020年11月13日	1.2.2版 4.9. ファイル付きリスト登録済み文書一覧取得のAPIを追加
2021年6月22日	1.2.3版 4.3 ファイル付きリスト差替え（更新）の key_data の説明追加 4.6 URL付帳票登録リクエストの項番を削除 5.2 制限事項の追記 付録1 エラーコード一覧の追記、文言修正
2021年9月27日	1.2.4版 1.2 登録するデータの種類修正 2. APIの一覧の追加・削除 3.5.2 エラー発生時の応答修正 4.5 ファイル付きリスト取得のレスポンスに項目追加 4.8 ファイル付きリスト登録済み文書一覧取得の備考追加 付録1. データ登録結果エラーコード一覧追加

	全般 dbResponse の型を修正
2021年12月21日	1.2.5版 3.3 X-Tenant に関する記述変更 4.2 備考を追加 付録2. APIサンプルコード追加
2022年3月6日	2.1.0版 全般 ファイル付きリスト、リスト、帳票の文言統一 1.2 登録するデータの種類のファイル付きリストに登録可能な拡張子を追加 Web請求文書に関する行を追加 3.8 パラメータに「is_deleted」を追加 3.8.1 備考に物理削除済みの文書は取得できないことを追加 4.1 インデックスファイル の フォーマット および 項目説明の記載内容修正 4.2 制限事項の記載内容修正 6. Web請求APIの追加 7. 検索に関するAPI追加 付録1. エラーコードを追加
2022年3月27日	2.1.1版 3.2.1 備考にファイルサイズ上限およびファイルのマジックナンバーによるチェックに関する記述を追記 6.1.1 備考に isSuccess = 0 の場合登録に成功している旨の記述を追記 4.2 整数の有効範囲を変更 付録1. エラーコードを追加
2022年4月10日	2.1.2版 付録1. エラーコード追加
2022年7月24日	2.1.3版 3.6.1 API実行間隔に関する備考を追加 4.2 日付項目の半角ハイフン区切りを追加、小数の有効範囲を修正、ダブルクォーテーション指定に関する修正 付録1. エラーコード追加
2023年2月19日	2.1.4版 全般 ext_doc_id の備考欄の指定可能文字を「半角英数字、記号（_-）」に修正 ファイル名に指定不可の禁則文字（¥/:*?"<> ）を追加 1.2 帳票の登録可能なファイル形式をPandoraWriter形式およびCSV帳票のみに更新 ファイル付きリストマスタのスキャン方法が「その他」の時に登録可能なファイル形式にMHTML(MHT)を追加 3.2 レスポンスのdoc_idの備考から「※帳票は対象外」の記載を削除 paper_type の備考欄からホスト帳票およびテキスト帳票は対象外とする記述を追加 data_file_name, index_file_name, scan_file_name に禁則文字を追加 3.2.1 data_file の 10MB 制限に関する補足を追記 PDFファイルのマジックナンバーによるチェックを先頭行のチェックから先頭から1024byte以

	内のチェックに変更 3.6 レスポンスの型を追加 3.6.1 エラーコードが文字列型であることを明記 3.8.1 備考欄のstart_dateとend_dateの指定に関する記載を削除 3.9 ファイル付きリストのリアルタイム登録API追加 4.2 制限事項に属性および詳細の追加 6.1.2, 7.2.2. 追加 付録1. データ登録結果エラーコード一覧追加 付録2. サンプルプログラム追加
2023年4月23日	2.1.5版 全般 目次番号の振り直しを実施、文言の統一化を実施 1.1. WebAPI機能説明の追加 3.2.1 備考にファイル付きリスト登録の場合は、3.9 「ファイル付きリストのリアルタイム登録」のご利用を推奨する記載追加 3.3.～3.7. doc_id と ext_doc_id の補足説明を追加 付録1. 表題を「データ登録結果エラー一覧」から「エラーコード一覧」に変更およびエラーコード追加 付録3. よくあるご質問を追加
2023年8月28日	2.1.6版 2.1 プロトコルにTLS1.2のみ対応している説明を追加 3.9.1 備考にAPI実行タイミングに関する文言を修正 4.2 文字列の制限事項として改行コードは指定不可を追加 5.1 項目説明の読取ユーザと確認ユーザに関する説明を追加 5.2 制限事項に説明を追加 6.1 customer_id の指定可能バイト数を32に修正 6.1.1 備考にエラーメール通知先設定画面に関する説明および作成者に関する説明を追加 7.1, 7.2 演算子（Operator）備考の 7:いずれかに一致、8:いずれかを含むに文言変更および 10:カスタムを削除 7.2.3 演算子として指定可能な値を追加 付録3. よくあるご質問にQAを追加
2023年11月26日	2.1.7版 3.2 バリデーション列にパラメータの補足を追加 7.2.3 検索可能な属性に「セレクト」と「取引先」を追加 付録3. よくあるご質問にQAを追加
2024年3月24日	2.1.8版 3.8 コンテンツID指定の誤植修正 付録1. エラーコード追加
2024年5月26日	2.1.9版 1.2 ファイル付きリストのスキャン方法「PDF」で登録可能な拡張子にTIF（TIFF）を追加 2.5.2 メンテナンス日等で連携エラーとなった場合の対処法を追記

	3.2.1, 3.9.1 入力フォーマット変更待ちの備考を追記 付録1 エラーコード一覧の追記
2024/06/13	2.1.10版 6.1.2. パラメータ名の誤植を修正
2024/06/25	2.2.1版 2.2. AWS環境のURIに関する情報を追加
2024/11/24	2.3.0版 6. Web 請求の文書登録APIの新規パラメータ「body」「is_peppol」追加に伴う更新 付録1 エラーコード一覧の追記 2.3.1版 2.1 APIの概要の文字コードにWeb請求の検索属性の記述を追加 付録3 よくあるご質問にQA7を追加、A1にAWS環境の場合のURLの記述を追加
2026/3/22	3.0.0版 8. グループマスタ連携APIの追加 9. ユーザマスタ連携APIの追加

目次

改定情報.....	2
1. はじめに.....	8
1.1. 概要	8
1.2. 登録するデータの種類	8
1.3. API の一覧	9
2. API 共通の仕様	10
2.1. API の概要	10
2.2. リクエスト URI	10
2.3. 認証	11
2.3.1. 認証パラメータの指定	11
2.3.2 API キーの発行	11
2.4. 処理パラメータの指定	11
2.5. 正常、エラーの判断	12
2.5.1. 正常時の応答	12
2.5.2. エラー発生時の応答	12
3. 各 API 個別の仕様	13
3.1. 文書 ID.....	13
3.2. データ登録リクエスト.....	14
3.2.1. 備考	16
3.3. ファイル付リスト差替え(更新).....	17
3.3.1. 備考	18
3.4. ファイル付きリスト（論理）削除.....	19
3.5. ファイル付きリスト取得.....	20
3.6. データ登録結果確認.....	21
3.6.1. 備考	22
3.7. データ登録リトライ	23
3.7.1. 備考	23
3.8. ファイル付きリスト登録済み文書一覧取得.....	24
3.8.1. 備考	24
3.9. ファイル付きリストのリアルタイム登録	25
3.9.1. 備考	26
4. インデックスファイル仕様	27
4.1. インデックスファイル	27
4.2. 制限事項	27
5. 書類書式情報ファイル仕様	29
5.1. 書類書式情報	29
5.2. 制限事項	29
6. Web 請求 API 個別の仕様	30

6.1. Web 請求の文書登録.....	30
6.1.1. 備考.....	32
6.1.2. listIndex および listFile の指定方法	34
6.1.3. Peppol 送受信の流れ	35
6.1.4. Peppol 送受信の注意事項	36
6.1.5. Peppol 項目名.....	37
7. 検索 API 個別の仕様	39
7.1. 検索インデックス件数取得.....	39
7.2. 検索インデックス取得.....	41
7.2.1. 備考.....	42
7.2.2. listCriteria の指定方法	43
7.2.3. 演算子として指定可能な値.....	44
8. グループマスタ連携 API 個別の仕様	45
8.1. 登録済みグループ一覧取得	45
8.1.1. 備考.....	46
8.2. グループマスタ登録・更新	47
8.2.1. 備考.....	48
8.3. グループマスタ削除	49
8.3.1 備考.....	49
9. ユーザマスタ連携 API 個別の仕様	50
9.1. 登録済みユーザー一覧取得.....	50
4.1.1. 備考.....	51
9.2. ユーザマスタ登録・更新	52
9.2.1. 備考.....	53
9.3. ユーザマスタ削除	55
9.3.1 備考.....	55
付録	56
1. エラーコード一覧	56
2. サンプルプログラム	60
2.1. Java.....	60
2.2. Curl	60
2.3. PowerShell.....	60
3. よくあるご質問	61
お問い合わせ先	63

1. はじめに

ClimberCloud WebAPI 連携は、お客様が構築された他のアプリケーションと ClimberCloud を WebAPI を使って自動連携させる機能です。これによりブラウザ画面のユーザ操作を行わずに ClimberCloud のシステム処理を自動化することが可能になります。ClimberCloud WebAPI を使うと、以下のようなことができます。

1.1. 概要

帳簿(リスト)・書類(帳票)・スキャン書類(ファイル付きリスト)、Web請求文書のデータを ClimberCloud へ登録する。
また、登録されたファイル付きリスト文書の更新、削除、取得、詳細検索をする。

1.2. 登録するデータの種類の種類

データの種類の種類	説明
リスト（帳簿）	csv 形式の帳簿データのこと。
帳票（書類）	プリンタスプール形式(PandoraWriter形式)および、CSV形式の帳票データのこと。
ファイル付きリスト （スキャン書類）	データファイル+インデックスファイル(csv)のスキャン書類データのこと。 データファイルとインデックスファイルはセットで登録する。 登録可能なデータファイルの拡張子は以下 ・ファイル付きリストマスタのスキャン方法が「PDF」の場合 →PDF、JPG（JPEG）、PNG、TIF（TIFF） ・ファイル付きリストマスタのスキャン方法が「その他」の場合 →PDF、JPG（JPEG）、PNG、GIF、TIF（TIFF）、TXT、MP4、MP3、ZIP、CSV、DOC、 DOCX、XLS、XLSX、XLSM、PPT、PPTX、HTML、MHTML（MHT）、MSG、OFT、XDW
Web請求	登録可能なデータファイルはPDFのみ

1.3. API の一覧

現在、提供している API は以下の通りです。

カテゴリ	処理	API
データ登録	データ登録	api/ArchiveRequest
	データ登録結果確認	api/ArchiveRequestResult
	データ登録リトライ	api/ArchiveRequestRetry
ファイル付リスト	ファイル付リストの差替え(更新)	api/ListWithFile
	ファイル付リストの(論理)削除	api/ListWithFile
	ファイル付リストの取得	api/ListWithFile
	ファイル付きリスト登録済み文書一覧取得	api/ListWithFileId
	ファイル付きリストのリアルタイム登録	api/ArchiveRequestListWithFile
Web請求	Web請求の文書登録	api/ContractPdf
検索	検索インデックス件数取得	api/SearchContentsIndexCount
	検索インデックス取得	api/SearchContentsIndex

2. API 共通の仕様

2.1. API の概要

本 API の概要は以下の通りです。

項目	説明
プロトコル	HTTPS GET/POST/PUT/DELETEメソッドにより行います。 いずれのメソッドを使うかはAPI個別の仕様を参照してください。 TLS1.2のみ対応しております。
リクエストデータ形式	ファイルのアップロードを行う API は、application/json 形式です。
レスポンスデータ形式	JSONフォーマットです。
文字コード	POSTパラメータに指定するJSONの文字コードはUTF-8です。 CSVファイル（データファイルあるいはインデックスファイル）やWeb請求文書登録の検索属性の文字コードはShift_JIS (MS932)です。

2.2. リクエスト URI

リクエスト URI は以下のようになります。

https://api.climber-cloud.jp/api/（機能名）

または

https://api.ccoa.climber-cloud.jp/api/（機能名）

URI はお客様（テナント ID）によって異なります。

- ・ログイン画面の URL が https://climber-cloud.jp/ から始まるお客様の場合
WebAPI 実行時のドメインは api.climber-cloud.jp
- ・ログイン画面の URL が https://ccoa.climber-cloud.jp/ から始まるお客様の場合
WebAPI 実行時のドメインは api.ccoa.climber-cloud.jp

項目	説明
機能名	API 毎に異なります。

接続許可をファイアウォールやプロキシサーバーに設定している場合、以下のドメインを接続許可に設定して下さい。

- ・接続先：api.climber-cloud.jp（IP アドレス：153.138.234.193）
- ・ポート：443

または

- ・接続先：api.ccoa.climber-cloud.jp（IP アドレス：13.248.135.59 および 76.223.1.68）
- ・ポート：443

2.3. 認証

本 API では実行制御に API キーで認証を行います。

- テナント ID はお客様のアカウントに関連付けられた一意の文字列です。ClimberCloud API は テナント ID を受け取ることで呼出しがどのお客様に対するものなのかを特定することができます。
- API キーはあらかじめ発行しておく必要があります。

2.3.1. 認証パラメータの指定

認証パラメータ（テナント ID および API キー）は HTTP ヘッダとして提供する必要があります。

HTTP ヘッダ	用途
X-Tenant	お客様のテナントを特定するためのキー（テナント ID）
X-ApiKey	認証のための API キー

2.3.2 API キーの発行

API キーは、アカウント情報の API キーをご利用いただくか、ClimberCloud にログインし、「システム設定」→「その他管理」→「API キー登録」画面から更新を行ってください。

※API キーの登録は「追加」ではなく「更新」となります（1 つのテナントで 1 つの API キーに対応します）

2.4. 処理パラメータの指定

処理に必要なパラメータは、リクエストボディもしくはクエリ文字列として指定します。それぞれの API 個別の仕様を参照してください。

2.5. 正常、エラーの判断

正常時は HTTP ステータスコード 200 を応答します。異常時は異常内容により HTTP ステータスコード 4xx/5xx を応答します。

2.5.1. 正常時の応答

正常時は HTTP ステータスコード 200 を応答します。正常に処理された結果は、コンテンツボディとして応答されます。コンテンツは、application/json の MIME タイプとなります。正常時のコンテンツボディの形式は API 毎の仕様を参照してください。

2.5.2. エラー発生時の応答

エラー時は HTTP ステータスコード 4xx/5xx を応答します。エラーの詳細はコンテンツボディで JSON により返されます。

HTTP ステータスコードの一覧

ステータスコード	意味
400	Bad Request リクエストが正しく行われなかった
401	Unauthorized 認証パラメータがないか、認証されていない
403	Forbidden 現在の認証では指定されたリソースにアクセスできない
404	Not Found 現在の認証では指定されたリソースが存在しない
405	Method Not Allowed 指定されたメソッドは使うことができない
406	Not Acceptable 指定されたリクエストは受付できない
500	Internal Server Error サーバ側でエラーが発生した

第四日曜日のメンテナンス時に API 実行された際も 4xx/5xx を応答しますので、エラーが返却された場合は ClimberCloud のデータリクエスト記録から未登録であることをご確認ください、翌日以降で再度登録してください。

3. 各 API 個別の仕様

各 API の個別の仕様は以下の通りです。

3.1. 文書 ID

ファイル付きリストにおいて、その文書を特定するための一意のキーが存在します。ClimberCloud で管理する一位のキーは、文書 ID (doc_id) と定義され、数値の連番で自動採番されます。

また、ClimberCloud と連携する上位システムで文書管理する一位のキーで管理することも可能です。この場合、外部文書 ID (ext_doc_id) と定義され、char(32)となります。

文書 ID は、登録した文書の取得や、削除、ファイルや検索情報の差替え等に利用します。指定する場合は、doc_id と ext_doc_id のいずれかを指定します。

管理番号	説明	型
doc_id	ClimberCloud で発行される、文書を特定する一意の管理番号	bigint
ext_doc_id	連携システムで管理している文書を特定する一意の管理番号。 すべてのファイル付きリスト文書で一意である必要があります。	Char(32)

3.2. データ登録リクエスト

新たに文書を登録する際に使用する API です。

項目	内容			
URI	api/ArchiveRequest			
メソッド	POST (リクエストボディ)			
認証パラメータ	API キー			
パラメータ	パラメータ名	型	説明	バリデーション
	data_file_name	char(256)	データファイル名称 (拡張子含む)	¥/:*?"<> は指定不可 リストおよび CSV 帳票の場合は [コンテンツ ID].[yyyyMMddHHmmss].csv ファイル付きリストの場合は指定不可以外の任意のファイル名を指定可 ドライバ帳票の場合は生成されたファイル名ルールのみ指定可
	index_file_name	char(256)	インデックスファイル名称 (拡張子含む)	¥/:*?"<> は指定不可 上記以外の任意のファイル名を指定可 ※ファイル付きリストのみ指定必要 リスト・帳票の場合は指定不要
	scan_file_name	char(256)	書類書式情報ファイル名称 (拡張子含む)	¥/:*?"<> は指定不可 上記以外の任意のファイル名を指定可 ※ファイル付きリストのみ (未指定でも可) リスト・帳票の場合は指定不要
	ext_doc_id	char(32)	外部文書 ID	ファイル付きリストのみ利用可 半角英数字、記号 (_ -) 指定しない場合は 0 を指定 ※リスト・帳票の場合は 0 を指定
	contents_id	char(10)	各種マスタで登録済みの コンテンツ ID	半角英大文字、半角数字、記号 (_ -) ドライバ帳票の場合は「 _____ 」 (ドライバ取込初期帳票) を指定
	sorting_folder_id	char(10)	仕分先マスタで登録済みの 仕分先 ID	リスト、ファイル付きリストのみ利用可 半角英大文字、半角数字、記号 (_ -) 指定しない場合は null を指定 ※帳票の場合は null を指定 ※仕分先なしの場合は特定の値に上書きされます。
	compress_type	int	data_file の圧縮有無	0:非圧縮 1:gzip 圧縮 (※ファイル付きリストは対応していません)

	data_type	int	データ種別	0:リスト 1:ファイル付きリスト 2:帳票
	paper_type	int	帳票（書類）種別	0:ホスト 1:テキスト 2:プリンタドライバ(PandoraWriter) 3:CSV ※データ種別が帳票以外の場合は、0 を指定
	host_type	int	ホスト種別	※現在未使用のため、0 を指定
	data_file	base64	データファイル	登録するデータファイル
	index_file	base64	インデックスファイル	登録するインデックスファイル ※ファイル付きリストのみ指定必要 リスト・帳票の場合は指定不要
	scan_file	base64	書類書式情報ファイル	登録する書類書式情報ファイル ※ファイル付きリストのみ（未指定でも可） リスト・帳票の場合は指定不要
レスポンス	パラメータ名	型	説明	備考
	isSuccess	int	成功の場合は「0」 既に存在する ext_doc_id を指定した場合やバリデーションエラーの場合は「-11」	
	message	string	登録に失敗した場合のエラーメッセージ	
	dbResponse	不要	null	
	doc_id	bigint	文書 ID	数値

3.2.1. 備考

- サイズの大きな PDF ファイルやリストの CSV ファイルを連続で API 実行される場合、タイムアウトのエラーが発生する可能性があります。その場合は間隔をあけて API 実行してください。
- ファイル付きリストで登録可能なデータファイル（data_file）のサイズ上限は 10MB となります。
10MB 以上の PDF ファイルをご登録いただく場合 PDF を分割してご登録いただくか、
10MB の上限を拡張する料金プランもございます。
上限拡張をご希望される場合は弊社担当営業または特約店様までご連絡をお願いいたします。
- data_file で連携されたファイルに対して、ファイルのマジックナンバーによるチェックを実施しております。
エラーコード：50223
エラーメッセージ：「リクエスト登録失敗（データファイルの形式と拡張子が一致しません）」
上記が発生した場合、例えば PDF ファイルの場合「Microsoft Print to PDF」などのツールを利用して PDF を再生成してください。
PDF ファイルの場合、先頭から 1024byte までに「%PDF」の文字列が存在しない場合は上記エラーとなります。
- 本 API はリクエスト実行（本 API の実行）と実際にデータベースへの登録処理が非同期で実行されます。
そのため、本 API のレスポンスのみでは実際に登録が完了されたかは判断ができず、
「3.6. データ登録結果確認」の API の実行結果から実際に登録が完了されたかが確認できます。
また、ファイル付きリスト文書の登録の場合は「3.9. ファイル付きリストのリアルタイム登録」API を新たに追加しました。
ファイル付きリストのリアルタイム登録 API では、実際のデータベースへの登録処理を WebAPI で完結しますので
「3.9. ファイル付きリストのリアルタイム登録」をご利用いただくことを推奨しております。
- リスト等で gzip 圧縮される場合（compress_type=1）の場合、data_file_name の拡張子は「gz」ではなく
元ファイルの拡張子と同じ「csv」などとしてください。
- ClimberCloud のファイル付きリストマスタおよびリストマスタ画面より入力フォーマットを更新し、変更待ちの間に API 実行された場合は以下のエラーメッセージを返却します。
対象の入力フォーマットは現在更新待ちの状態となります。しばらく経った後、再度登録を実行してください

3.3. ファイル付リスト差替え(更新)

項目	内容			
URI	api/ListWithFile			
メソッド	POST (リクエストボディ)			
認証パラメータ	API キー			
パラメータ	パラメータ名	型	説明	バリデーション
	data_file_name	char(256)	データファイル名称 (拡張子含む)	¥/:*?"<> は指定不可
	ext_doc_id	char(32)	更新対象の外部文書 ID	半角英数字、記号 (_ -) 指定しない場合は 0 ※ext_doc_id または doc_id のどちらか指定 必須
	doc_id	bigint	更新対象の文書 ID	数値 指定しない場合は 0
	listColumns	オブジェクト配列		検索属性の配列 属性の変更がない場合は、null を指定
	key_name	char(64)	検索属性名称	
	key_data		検索データ	null または 空文字を指定した場合は、更新されません 半角スペースを指定した場合は、値なしで更新されます CSV カラム順 1 の日付項目は更新できません
	data_file	base64	データファイル	差替えるデータファイル 差替えない場合は、NULL
レスポンス	パラメータ名	型	説明	備考
	isSuccess	int	成功の場合は「0」 存在しない ext_doc_id およ び doc_id を指定した場合や バリデーションエラーの場合は 「-11」	
	message	string	更新に失敗した場合のエラー メッセージ	
	dbResponse	不要	null	
	doc_id	bigint	文書 ID	データファイルを差し替える場合は新たな 文書 ID が採番されます

3.3.1. 備考

- listColumns は検索属性名称と検索データをダブルクォーテーション (") やシングルクォーテーション (') で囲んでください。
例)

```
"listColumns": [  
  {  
    "key_name": "請求番号",  
    "key_data": "202005-T1"  
  },  
  {  
    "key_name": "合計金額",  
    "key_data": "1815000"  
  },  
  {  
    "key_name": "取引先名称",  
    "key_data": "テスト株式会社"  
  },  
  {  
    "key_name": "伝票番号",  
    "key_data": "KK111-222"  
  }  
]
```

3.4. ファイル付きリスト（論理）削除

項目	内容			
URI	api/ListWithFile			
メソッド	DELETE（クエリ文字列）			
認証パラメータ	API キー			
パラメータ	パラメータ名	型	説明	バリデーション
	ext_doc_id	char(32)	(論理)削除対象の外部文書 ID	半角英数字、記号（_ -） 指定しない場合は 0 ※ext_doc_id または doc_id のどちらか指定 必須
	doc_id	bigint	(論理)削除対象の文書 ID	数値 指定しない場合は 0
レスポンス	パラメータ名	型	説明	備考
	isSuccess	int	成功の場合は「0」 存在しない ext_doc_id および doc_id を指定した場合は「-11」	
	message	string	削除に失敗した場合のエラーメッセージ	
	dbResponse	不要	null	
	doc_id	不要	0	

3.5. ファイル付きリスト取得

項目	内容			
URI	api/ListWithFile			
メソッド	GET（クエリ文字列）			
認証パラメータ	API キー			
パラメータ	パラメータ名	型	説明	バリデーション
	ext_doc_id	char(32)	取得対象の外部文書 ID	半角英数字、記号（_-） 指定しない場合は 0 ※ext_doc_id または doc_id のどちらか指定 必須
	doc_id	bigint	取得対象の文書 ID	数値 指定しない場合は 0
レスポンス	パラメータ名	型	説明	備考
	isSuccess	int	成功の場合は「0」 存在しない ext_doc_id お よび doc_id を指定した場 合は「-11」	数値
	message	string	取得に失敗した場合のエラ ーメッセージ	
	dbResponse	オブジェクト	ext_doc_id を指定した場 合は、最新の情報を取得。 取得に失敗した場合 null	
	isSqlSuccess	不要	0	
	errorMessage	不要	null	
	count	不要	0	
	data	配列		0 番目の配列要素に以下の項目が含まれる
	ext_doc_id	char(32)	外部文書 ID	半角英小文字、半角数字、記号（_-）
	doc_id	bigint	文書 ID	数値
	create_date	char(20)	作成日付	YYYY/MM/DD hh:mm:ss
	listColumns	配列		
	key_name	char(64)	検索属性名称	
	key_data	char(512)	検索データ	
	data_file	base64	データファイル	
	data_file_name	char(256)	データファイル名称	
	listScans	配列		
	scan_name	char(32)	書類書式情報名称	
	scan_data	char(32)	書類書式情報	
	doc_id	不要	0	

3.6. データ登録結果確認

「3.2. データ登録リクエスト」実行後にデータが正常登録できたかどうかを確認する際に使用する API です。

項目	内容			
URI	api/ArchiveRequestResult			
メソッド	GET（クエリ文字列）			
認証パラメータ	API キー			
パラメータ	パラメータ名	型	説明	バリデーション
	ext_doc_id	char(32)	確認対象の外部文書 ID	半角英数字、記号（_ -） 指定しない場合は 0 ※ファイル付きリストの場合のみ
	doc_id	bigint	確認対象の文書 ID	数値 ファイル付きリストで ext_doc_id を指定する場合は 0
レスポンス	パラメータ名	型	説明	備考
	isSuccess	int	成功の場合は「0」 パラメータのバリデーションエラーの場合、「-11」	数値
	message	string	エラーの場合メッセージ	
	dbResponse	オブジェクト		
	isSqlSuccess	不要	0	
	errorMessage	不要	""	
	count	不要	0	
	data	配列		
	ext_doc_id	char(32)	外部文書 ID	
	doc_id	bigint	文書 ID	
	contents_id	char(10)	コンテンツ ID	
	execute_date	bigint	実行日付	※YYYY/MM/DD hh:mm:ss
	error_code	string	エラーコード	
	data_file_name	char(256)	データファイル名称	※取込エラーの場合のみ
	data_file	Base64 形式	データファイル	※取込エラーの場合のみ
	index_file_name	char(256)	インデックスファイル名称	※取込エラーの場合のみ
	index_file	Base64 形式	インデックスファイル	※取込エラーの場合かつファイル付きリストの場合のみ
	scan_file_name	char(256)	書類書式情報ファイル名称	※取込エラーの場合かつファイル付きリストの場合のみ
	scan_file	Base64 形式	書類書式情報ファイル	※取込エラーの場合かつファイル付きリストの場合のみ
	doc_id	不要	0	

3.6.1. 備考

- 3.2. のデータ登録リクエストの実行結果がリクエストエラー（doc_id が 0 および isSuccess が -11）の場合、登録結果は取得できません。
- error_code が “0” の場合、正常登録を意味します。
- error_code が “50201” の場合、リクエスト正常登録を意味します。
- 上記以外のエラーコードが含まれる doc_id は取込に失敗していることを意味します。
- エラーコード一覧は付録 1.に記載します
- データ登録完了（error_code = “0” が登録される）まですべてのお客様でのご利用状況によっては数分以上かかる場合があります。そのため、データ登録結果確認 API の実行は 5 秒に 1 回など間隔を空けて実行をお願いします。

※サーバ負荷低減のためにも、1 秒以内に数回実行などは避けていただくようご協力をお願いします。

3.7. データ登録リトライ

登録エラーとなった文書を再度登録する際に使用する API です。

項目	内容			
URI	api/ArchiveRequestRetry			
メソッド	GET			
認証パラメータ	API キー			
パラメータ	パラメータ名	型	説明	バリデーション
	ext_doc_id	char(32)	対象の外部文書 ID	半角英数字、記号 (_ -) 指定しない場合は 0 ※ファイル付きリストの場合のみ
	doc_id	bigint	対象の文書 ID	数値 ファイル付きリストで ext_doc_id を指定する場合は 0
レスポンス	パラメータ名	型	説明	備考
	isSuccess	int	成功の場合は「0」 存在しない doc_id を指定またはリトライ不可の doc_id を指定した場合は「-11」	
	message	string	更新に失敗した場合のエラーメッセージ	
	dbResponse	不要	null	
	doc_id	不要	リトライ後の Climber 管理 No	

3.7.1. 備考

- リトライ可能な doc_id は 4.7. のデータ登録結果の error_code が 0 および 50201 以外の結果の doc_id となります。
- 3.2. のデータ登録リクエストで指定したインデックスファイルに不備がある場合などはリトライ結果も取込エラーとなります。

3.8. ファイル付きリスト登録済み文書一覧取得

登録済みのファイル付きリスト一覧を取得します。

項目	内容			
URI	api/ListWithFileId			
メソッド	GET (クエリ文字列)			
認証パラメータ	API キー			
パラメータ	パラメータ名	型	説明	バリデーション
	contents_id	char(10)	コンテンツ ID	半角英大文字、半角数字、記号 (_ -) 必須
	start_date	char(10)	開始日	YYYY/MM/DD 指定しない場合は空文字
	end_date	char(10)	終了日	YYYY/MM/DD 指定しない場合は空文字
	is_deleted	char(1)	削除フラグ	0:未削除のみ、1:全件、2:削除済みのみ パラメータを指定しない場合は全件取得
レスポンス	パラメータ名	型	説明	備考
	isSuccess	int	成功の場合は「0」 存在しない contents_id を指定した場合やバリデーションエラーの場合は「-11」	数値
	message	string	取得に失敗した場合のエラーメッセージ	
	dbResponse	オブジェクト	取得に失敗した場合 null	
	isSqlSuccess	不要	0	
	errorMessage	不要	null	
	count	不要	0	
	data	配列	登録済み文書一覧の取得結果	
	doc_id	bigint	文書 ID	
	doc_id	不要	0	

3.8.1. 備考

- 物理削除済み（マスタから削除、保存期間経過）の文書は取得できません

3.9. ファイル付きリストのリアルタイム登録

新たにファイル付きリスト文書を登録する際に使用する API です。

項目	内容			
URI	api/ArchiveRequestListWithFile			
メソッド	POST (リクエストボディ)			
認証パラメータ	API キー			
パラメータ	パラメータ名	型	説明	バリデーション
	data_file_name	char(256)	データファイル名称 (拡張子含む)	¥/:*?"<> は指定不可 上記以外の任意のファイル名を指定可
	index_file_name	char(256)	インデックスファイル名称 (拡張子含む)	¥/:*?"<> は指定不可 上記以外の任意のファイル名を指定可
	scan_file_name	char(256)	書類書式情報ファイル名称 (拡張子含む)	¥/:*?"<> は指定不可 上記以外の任意のファイル名を指定可 (未指定でも可)
	ext_doc_id	char(32)	外部文書 ID	半角英数字、記号 (_ -) 指定しない場合は 0
	contents_id	char(10)	ファイル付きリストマスタで登録済みのファイル付きリスト ID	半角英大文字、半角数字、記号 (_ -)
	sorting_folder_id	char(10)	仕分先マスタで登録済みの仕分先 ID	半角英大文字、半角数字、記号 (_ -) 指定しない場合は null 仕分先なしの場合は特定の値に上書きされます。
	compress_type	int	data_file の圧縮有無	固定で「0」を指定
	data_type	int	データ種別	1:ファイル付きリスト固定
	paper_type	int	帳票 (書類) 種別	固定で「0」を指定
	host_type	int	ホスト種別	※現在未使用のため、0 を指定
	data_file	base64	データファイル	登録するデータファイル
	index_file	base64	インデックスファイル	登録するインデックスファイル
	scan_file	base64	書類書式情報ファイル	登録する書類書式情報ファイル (未指定でも可)
レスポンス	パラメータ名	型	説明	備考
	isSuccess	int	成功の場合は「0」 既に存在する ext_doc_id を指定した場合やバリデーションエラーの場合は「-11」	
	message	string	登録に失敗した場合のエラーメッセージ	
	dbResponse	不要	null	

	doc_id	bigint	文書 ID	数値
--	--------	--------	-------	----

3.9.1. 備考

- isSuccess = 0 の場合登録が正常終了 (0) となります。そのため本 API からファイル付きリストを登録される場合はデータ登録結果取得の API (api/ArchiveRequestResult) を実行していただく必要がございません。
- サイズの大きなファイル（特にスキャン方法「PDF」の画像ファイル）を連続で API 実行される場合、タイムアウトのエラーが発生する可能性があります。
一度に複数の API 実行ではなく、一ファイルずつ順番に API 実行いただけますようお願いいたします。
例) 文書 1 の API 実行 → 文書 1 のレスポンスを受信 → 文書 2 の API 実行 → 文書 2 のレスポンスを受信
- ファイル付きリストで登録可能なデータファイル (data_file) のサイズ上限は 10MB となります。
10MB 以上の PDF ファイルをご登録いただく場合 PDF を分割してご登録いただくか、
10MB の上限を拡張する料金プランもございます。
上限拡張をご希望される場合は弊社担当営業または特約店様までご連絡をお願いいたします。
- data_file で連携されたファイルに対して、ファイルのマジックナンバーによるチェックを実施しております。
エラーコード：50223
エラーメッセージ：「リクエスト登録失敗（データファイルの形式と拡張子が一致しません）」
上記が発生した場合、「Microsoft Print to PDF」などのツールを利用して PDF を再生成してください。
- ClimberCloud のファイル付きリストマスタ画面より入力フォーマットを更新し、変更待ちの間に API 実行された場合は以下のエラーメッセージを返却します。
対象の入力フォーマットは現在更新待ちの状態となります。しばらく経った後、再度登録を実行してください

4. インデックスファイル仕様

4.1. インデックスファイル

- 形式

SJIS テキストのカンマ区切りまたはタブ区切り CSV 形式とします。

- フォーマット

項目1 (CSVカラム順1)	項目2 (CSVカラム順2)	項目3 (CSVカラム順3)	項目n (CSVカラム順n)

- 項目説明

- ファイル付きリストの検索項目を指定するCSV形式となります。
- 項目1:「日付」形式の必須項目です。書類の業務的な日付を「yyyy/mm/dd」形式で設定します。
詳細検索ビューより日付で検索する場合、この日付が対象となります。
例えば登録処理の実行日が4月1日であっても、領収書の日付が3月28日であれば、この項目に3月28日と設定することで検索時は3月28日の分として扱われます。
- 項目2～項目n: 検索したい項目値を設定します。
※このインデックスファイルの構造は、ClimberCloud のファイル付リストマスタの入力フォーマット画面で事前に登録しておきます。

4.2. 制限事項

インデックスファイルの項目は以下の制限があります。

- 「文字列」: 有効範囲: 1項目あたり、入力フォーマット画面で指定した桁数のバイト数 (1～900byte) 以下
使用可能な文字は「Shift-JIS」で表現可能な文字に限ります。改行コードは指定できません。
- 「整数」: 有効範囲: -9,000,000,000,000,000 ～ 9,000,000,000,000,000
使用可能な文字は半角数字および- (半角マイナス記号) となります。
- 「小数」: 有効範囲: 整数部と小数部あわせて15桁以内、小数部は最大6桁以内
使用可能な文字は半角数字、- (半角マイナス記号) および. (半角ピリオド) となります。
- 「日付」: 有効範囲: 1970/01/02 ～ 2038/01/19
「yyyy/MM/dd」または「yyyy-MM-dd」「yyyyMMdd」形式で記載してください。
その他の区切り文字は登録エラーとなります。
(例) 2023/02/01, 2023-02-01, 20230201

- 「日付(時分秒込み)」：有効範囲：1970/01/02 0:00:00～2038/01/19 03:14:07
「yyyyMMddHHmmss」または「yyyy/MM/dd HH:mm:ss」形式で記載してください。
その他の区切り文字は登録エラーとなります。
(例) 20230219090000, 2023/02/19 09:00:00
- 「金額」：有効範囲：-9,000,000,000,000,000 ～ 9,000,000,000,000,000
使用可能な文字は半角数字および-（半角マイナス記号）となります。
また、“¥12,000”のように円マークとカンマを記載した場合も登録可能です。
金額をカンマで区切る場合は項目をダブルクォーテーションで囲んでください。
- 「取引先」：「Web請求・受領」の「取引先」マスタで登録済みの「取引先名」を指定可能です。
組織名(第一、第二階層)および組織名(第三階層)を登録している場合は以下のように半角スペースを入力してください
取引先名[半角スペース]組織名(第一、第二階層)[半角スペース]組織名(第三階層)
(例) 株式会社TEST 営業部 システム課
- 「セレクト」：入力フォーマット画面の「選択文字」または仕訳マスタで指定した文字列を指定可能です。
- CSVファイルを保存する際は文字コードを「Shift-JIS」に指定してください。
- 入力フォーマット画面（ファイル付きリスト・リスト）またはフォーム設計（CSV帳票）にて登録している
「CSVカラム順」の順に記載してください。
- 項目はカンマ区切りまたはタブ区切りで記載してください。
- タブ記号は区切り文字として使用するため項目内では禁則文字となります。
- カンマを文字列として扱う場合、タブ区切りとするか、項目をダブルクォーテーションで囲んで下さい。
※タブ区切りの場合、上記のケースではダブルクォーテーションは不要です。
- シングルクォーテーションを文字列として扱うことが可能です。
- ダブルクォーテーションを文字列として扱うことが可能です。項目をダブルクォーテーションで囲む場合は、エスケープ（ダブルクォーテーションを2つ続ける）して下さい。

例：ダブルクォーテーションの登録可能例

〇〇,△△,二重”引用”符

“〇〇”,“△△”,“二重”引用”符”

〇〇[タブ記号]△△[タブ記号]二重”引用”符

注) 先頭にダブルクォーテーションがある場合は項目の囲み文字とみなすため、末尾にもダブルクォーテーションが必要です

例：“〇〇”,“△△”,“二重”引用符”

- 入力フォーマットの属性が整数や小数などの数値を指定している場合、冗長な「0」は削除され、データが登録されます。その為、CSVデータにて「00123」と記載した場合は「123」と登録され、CSVデータに「0.12300」と記載した場合は「0.123」と登録されます。

5. 書類書式情報ファイル仕様

5.1. 書類書式情報

- 形式
SJIS テキストのタブ区切り CSV 形式とします。

- フォーマット

解像度	階調	用紙サイズ	読取ユーザ	確認ユーザ
CHAR(32)	CHAR(32)	CHAR(32)	CHAR(32)	CHAR(32)

- 項目説明
 - 解像度：スキャナで読み取ったイメージファイルの解像度をセットします。保存法要件では 200dpi 以上。
例：「200dpi」
 - 階調：スキャナで読み取ったイメージファイルの階調をセットします。保存法要件では 256 階調以上。
例：「256 階調」
 - 用紙サイズ：スキャナで読み取った文書の用紙サイズをセットします。表現は自由です。
例：「A 4」「21cm×29.7cm」
 - スキャナで読み取り操作を行ったユーザをセットします。例：「tanaka ichiro」
ファイル付きリスト一覧画面の「登録者」の値として登録されます。
 - スキャナで読み取ったイメージを確認したユーザをセットします。例：「yamada jiro」
ファイル付きリスト一覧画面の「確認者」の値として登録されます。

5.2. 制限事項

書類書式情報ファイルは以下の制限があります。

- シングルクォート「'」は指定できません。
- 項目はすべて 32 バイトまでで指定可能です。
- 書類書式情報を指定された場合、解像度・階調・用紙サイズは ClimberCloud 側で自動取得されません。
(解像度・階調・用紙サイズを空文字で指定された場合も自動取得されません)
- 確認ユーザを指定された場合、ClimberCloud 画面から「確認」は不可となります。

6. Web 請求 API 個別の仕様

6.1. Web 請求の文書登録

新たに PDF ファイルの Web 請求文書を登録する際に使用する API です。

項目	内容			
URI	api/ContractPdf			
メソッド	POST (リクエストボディ)			
認証パラメータ	API キー			
パラメータ	パラメータ名	型	説明	バリデーション
	contents_id	char(10)	契約書類マスタで登録した 帳票 ID	半角英大文字、半角数字、記号 (_ -)
	customer_id	char(32)	取引先マスタで登録した 取引先 ID	半角英大文字、半角数字、記号 (_ -)
	subject	char(256)	件名	任意の文字を指定可
	body	varchar(2048)	本文	任意の文字を指定可 (未指定でも可)
	is_auto_release	int	自動公開	0: 公開しない 1: 公開する
	is_peppol	int	Peppol 利用フラグ	0: 利用しない (既存の文書登録) 1: 利用する (Peppol 形式文書登録) 登録可能な文書の詳細は下記の備考を参照 (未指定の場合は 0 となります)
	listIndex	オブジェクト配列	検索属性	
	KeyName	char(64)	キー名称	取引書類マスタの入力フォーマットで設定したカラム名
	KeyData		キーデータ	キー名称に登録する値
	listFile	オブジェクト配列	データファイル	
	file_data	base64	データファイル	登録ファイルの base64 形式 登録可能ファイルの詳細は下記の備考を参照
	file_name	char(256)	データファイル名	¥/:*?"<> は指定不可 拡張子の指定必須 ※拡張子が存在しない場合は PDF とみなして 登録処理をします
レスポンス	パラメータ名	型	説明	備考
	isSuccess	int	成功の場合は「0」 失敗の場合はエラーコード 「-11」	

	message	string	登録に失敗した場合のエラーメッセージ
	dbResponse	配列	失敗の場合は null
	count	bigint	文書 ID
	data	不要	null
	errorMessage	不要	
	isSqlSuccess	不要	0
	doc_id	不要	

6.1.1. 備考

- 1 回の API 実行で登録できる文書は 1 文書のみとなります。
 - 事前に以下の画面から Web 請求書類取込に関する各種設定をします。
「システム設定」→「マスタ管理」→「Web 請求」→「取引先」（送付先情報を設定、パラメータの customer_id）
「システム設定」→「マスタ管理」→「Web 請求」→「ゲスト」（取引先に紐づくユーザを設定、API では指定なし）
「システム設定」→「マスタ管理」→「Web 請求」→「取引書類」（PDF を格納するマスタを設定、パラメータの contents_id）
 - キー名称は取引書類マスタで設定したすべての項目を指定してください。
 - API実行後 isSuccess = 0 であれば文書登録済みとなるため、データ登録結果取得のAPIを実行し登録結果を確認する必要はありません。
 - 以下の場合にエラーメール通知がされます。
 1. 自動公開を「する」かつ指定した取引先にゲストユーザが存在しない場合
 2. 自動公開を「する」かつ指定した取引先のゲストユーザにメール配信不能の場合
- ※通知先のユーザ ID は事前に ClimberCloud の以下画面より設定が必要です
左メニューの「システム設定」→「その他管理」→「エラーメール通知先設定」
- WebAPI 経由で登録された文書の作成者は初期ユーザとして存在する「管理者（admin）」となります。
そのため、ユーザマスタの「管理者（admin）」ユーザは削除しないでください。
※削除されると WebAPI 経由で登録された文書が非表示となります。
 - データファイル（file_data）およびファイルの名称として登録可能なファイルの拡張子は以下となります。
PDF, CSV, XLS, XLSX
 - Peppol 文書を登録可能な取引書類（contents_id）は「Peppol 送付」マスタを設定済みの取引書類のみとなります。
 - Peppol 文書を送付可能な取引先（customer_id）は「取引先」マスタで「Peppol ID」の指定がある取引先のみとなります。

- Peppol 利用フラグによる登録可能な文書の差異は以下となります。
 is_peppol=0（既存の文書登録形式）：ClimberCloud 画面新規登録時の「PDF 等」に該当
 登録可能なファイルの拡張子 PDF, CSV, XLS, XLSX + 検索属性

 is_peppol=1（Peppol 形式）：ClimberCloud 画面新規登録時の「peppol」に該当
 登録可能なファイルは Peppol 形式の CSV + 検索属性（任意）
 ※Peppol 形式の csv ファイルは ClimberCloud 上では xml 形式で表示されます
- Peppol 送付マスタで Peppol 形式 CSV と検索属性カラム名の項目を紐づけされている場合、
 検索属性（listIndex）を null で連携した場合、Peppol 形式 CSV 内の項目から検索情報を自動入力します。
 この場合、取引書類マスタの入力フォーマットでの必須項目は Peppol 送付マスタで紐づけが必須となります。
 また、検索属性（listIndex）を指定された場合は Peppol 形式 CSV 内の項目からではなく、
 指定された検索情報を登録します。
- Peppol 送付マスタで Peppol 形式 CSV と検索属性カラム名の項目を紐づけがされていない場合は
 検索属性（listIndex）の指定が必須となります。
- 本文は改行コード「¥n」を指定することで改行できます。
 ※ご利用の言語によって指定方法が異なる場合がございますので、事前にご利用の言語での改行コード指定方法をご確認ください
- 新規追加のパラメータ「body」と「is_peppol」が未指定の場合は
 従来の Web 請求文書（PDF ファイル）として登録が可能ですので、お客様システムへの影響はございません。

6.1.2. listIndex および listFile の指定方法

例)

```
listIndex: [  
  {  
    "KeyName": "請求日",  
    "KeyData": "2023/02/19"  
  },  
  {  
    "KeyName": "合計金額",  
    "KeyData": "1815000"  
  },  
  {  
    "KeyName": "取引先名称",  
    "KeyData": "テスト株式会社"  
  }  
]
```

```
listFile: [  
  {  
    "file_data": "[データファイルの base64 文字列]",  
    "file_name": "請求書.pdf"  
  }  
]
```

※listFile で指定可能なデータファイルは 1 文書のみとなります

6.1.3. Peppol 送受信の流れ

ClimberCloud でご利用のテナント A（送信側）からテナント B（受領側）に Peppol 送信する流れは以下となります。

【テナント B（受領側）】

1. ClimberCloud 内の

システム設定 > マスタ管理 > Web 請求・受領 > Peppol ID

画面より自社の事業者登録番号/法人番号および国・会社名・電話番号・メールアドレスを登録してください。

Peppol ID は以下のサイトよりご確認ください。

[Peppol Directory - Search](#)

2. Peppol 受信用のファイル付きリストを作成します。

3. ClimberCloud 内の

システム設定 > マスタ管理 > Web 請求・受領 > Peppol 受領

より 1. で登録した Peppol ID と 2. で登録したファイル付きリストを紐づけします。

Peppol 受領マスタの入力フォーマット画面より Peppol CSV の項目名とファイル付きリストのカラム名を紐づけます。

【テナント A（送信側）】

1. 取引先マスタに送付先（テナント B）の取引先 ID を追加します。

その際に、Peppol ID 列にテナント B の Peppol ID を入力します。

2. Peppol 送付用の取引書類を作成します。

3. ClimberCloud 内の

システム設定 > マスタ管理 > Web 請求・受領 > Peppol 送付

の入力フォーマット画面より Peppol CSV の項目名と 2. で登録した取引書類のカラム名を紐づけます。

4. Peppol 送付マスタの「CSV ファイルテンプレート」をクリックすると Peppol 送付可能な CSV の項目をダウンロードできます。こちらのフォーマットに合わせて CSV を生成してください。

CSV のヘッダは必要となりますので、削除しないでください。

Peppol CSV のサンプルは[こちら](#)

5. 本 API を用いて 4. で作成した CSV をテナント A（送信元）に対して実行します。

その際パラメータ指定の留意事項は以下となります。

contents_id : 2. で作成した取引書類 ID

customer_id : 1. で作成した取引先 ID

is_peppol : 「1」（Peppol 利用）を指定

listFile の file_data : 4. で作成した Peppol CSV の base64 形式

listFile の file_name : 拡張子は.csv を指定

6.1.4. Peppol 送受信の注意事項

- 現在 ClimberCloud で送受信可能な Peppol 項目は Peppol 送付マスタで指定可能な「適格請求書最小構成テンプレート」の項目のみとなります。
- Peppol 送付マスタで指定可能な入力フォーマットは「適格請求書最小構成テンプレート」で固定となります。また「添付ファイル有無」は「なし」のみとなります。
- Peppol ID マスタの登録状態が「SML 登録中」から「SML 登録完了」に変更するまで約 24 時間程度かかります。
- Peppol ID マスタで取得可能な Peppol ID は原則として 1 法人につき 1ID のみとなります。
- Peppol 受領マスタで紐づけ可能な Peppol ID とファイル付きリスト ID は 1:1 のみとなりますので異なるファイル付きリストに登録されたい場合は既存の登録内容を削除していただく必要があります。
- ファイル付きリストおよび取引書類作成時の入力フォーマットの属性の決定にご留意ください。
例) Peppol CSV に小数が指定されている項目を、整数属性のカラムと紐づけされると送受信が不可となります

6.1.5. Peppol 項目名

Peppol 項目名 (ID)	区分	データ型	説明	備考
請求期間開始日(IBM-073)	メタデータ	日付	請求書の請求期間開始日を指定	YYYY/MM/DD 形式 例：2024/10/01
請求期間終了日(IBM-074)	メタデータ	日付	請求書の請求期間終了日を指定	YYYY/MM/DD 形式 例：2024/10/31
販売者の電子アドレス(IBM-034)	メタデータ	文字列	販売者（自社）の Peppol ID を指定	例：0221:t1234567890123
販売者の納税者番号(IBM-031)	メタデータ	文字列	販売者（自社）の事業者登録番号/法人番号を指定	例：T1234567890123
販売者名(IBM-027)	メタデータ	文字列	販売者名（自社名）を指定	例：株式会社 ○○商事
課税対象額-標準税率(S)(IBM-116-S)	ヘッダ	数値	標準税率の課税対象合計額を指定	例：252500
税額-標準税率(S)(IBM-117-S)	ヘッダ	数値	標準税率の合計税額を指定	例：25250
課税対象額-軽減税率(AA)(IBM-116-AA)	ヘッダ	数値	軽減税率の課税対象合計額を指定	例：3490
税額-軽減税率(AA)(IBM-117-AA)	ヘッダ	数値	軽減税率の合計税額を指定	例：279
課税対象額-非課税(E)(IBM-116-E)	ヘッダ	数値	非課税の課税対象合計額を指定	例：0
税額-非課税(E)(IBM-117-E)	ヘッダ	数値	非課税の合計税額を指定	例：0
課税対象額-輸出免税(G)(IBM-116-G)	ヘッダ	数値	輸出免税の課税対象合計額を指定	例：0
税額-輸出免税(G)(IBM-117-G)	ヘッダ	数値	輸出免税の合計税額を指定	例：0
課税対象額-不課税(O)(IBM-116-O)	ヘッダ	数値	不課税の課税対象合計額を指定	例：0
税額-不課税(O)(IBM-117-O)	ヘッダ	数値	不課税の合計税額を指定	例：0
請求書の合計税額(IBM-110)	ヘッダ	数値	請求書の合計税額を指定	例：25529
請求明細行の合計金額(IBM-106)	ヘッダ	数値	請求明細行の合計金額を指定	例：255990
税抜きの請求書合計金額(IBM-109)	ヘッダ	数値	税抜きの請求書合計金額を指定	例：255990
税を含む請求書の合計金額(IBM-112)	ヘッダ	数値	税を含む請求書の合計金額を指定	例：281519
請求明細行番号(IBM-126)	明細	数値	請求明細行の行番号を指定	例：1
品名(IBM-153)	明細	文字列	請求明細行の品名を指定	例：デスクチェア
請求明細行請求期間開始日(IBM-134)	明細	日付	請求明細行の請求期間開始日	YYYY/MM/DD 形式 例：2024/10/21
請求明細行請求期間終了日(IBM-135)	明細	日付	請求明細行の請求期間開始日	YYYY/MM/DD 形式 例：2024/10/22
請求数量(IBM-129)	明細	数値	請求明細行の請求数量を指定	例：5
請求単位(IBM-130)	明細	文字列	請求明細行の請求単位を指定 特に指定が無い場合は「H87」を指定	例：H87
税区分(IBM-151)	明細	文字列	請求明細行の税区分を指定	S：標準税率 AA：軽減税率 E：非課税 G：輸出免税 O：不課税
税率(IBM-152)	明細	数値	請求明細行の税率（%）を指定	例：10
単価(IBM-146)	明細	数値	請求明細行の単価を指定	例：50000

単価の基準数量(IBM-149)	明細	数値	請求明細行の基準数量を指定	例：1
品名の合計金額(IBM-131)	明細	数値	請求明細行の合計金額を指定	例：250000

- 請求単位(IBM-130)の凡例は以下をご参照ください
[Peppol International \(PINT\) model for Billing Recommendation 20, including Recommendation 21 codes - prefixed with X \(UN/ECE\) | Peppol Specifications for Japan implementation of PINT](#)
- 税区分(IBM-151)の凡例は以下をご参照ください
[Aligned tax category codes | Peppol Specifications for Japan implementation of PINT](#)

7. 検索 API 個別の仕様

7.1. 検索インデックス件数取得

登録済みのファイル付きリストから条件に一致する検索インデックスの件数を取得します。

項目	内容			
URI	api/SearchContentsIndexCount			
メソッド	POST (リクエストボディ)			
認証パラメータ	API キー			
パラメータ	パラメータ名	型	説明	バリデーション
	contents_id	char(10)	コンテンツ ID	半角英大文字、半角数字、記号 (_ -) 必須
	contents_type	char(3)	コンテンツ種別	4 固定 (ファイル付きリストのみ対応) ※その他の種別は現在未対応 必須
	sorting_folder_id	char(10)	仕分先 ID	半角英大文字、半角数字、記号 (_ -) 指定しない場合は空文字
	start_date	char(10)	開始日	YYYY/MM/DD 指定しない場合は空文字
	end_date	char(10)	終了日	YYYY/MM/DD 指定しない場合は空文字
	is_deleted	char(1)	削除フラグ	0:未削除のみ、1:全件、2:削除済みのみ 指定しない場合は空文字(未削除分が対象)
	listCriteria	配列	検索条件リスト	
	SearchColumn		検索項目	
	key_name	char(64)	検索項目名称	
	SearchParameter		検索パラメータ	
	Delimiter	int	条件の前に挿入するデリミタ	0:無し、1:「AND」、2:「OR」、 3:「AND ()」、4:「OR ()」、5:未使用、 6:カンマ
	Operator		演算子	0:含む、1:=、2:<、3:>、4:≤、5:≥、6:≠、 7:いずれかに一致、8:いずれかを含む、 9:NULL、10:カスタム
	ListValue	配列	値	比較する値を指定
	isSuccess	int	成功の場合は「0」 存在しない contents_id を指定した場合やバリデーションエラーの場合は「-11」	数値

	message	string	取得に失敗した場合のエラーメッセージ
	dbResponse	オブジェクト	取得に失敗した場合 null
	isSqlSuccess	不要	0
	errorMessage	不要	null
	count	bigint	件数
	data	不要	null
	doc_id	不要	0

7.2. 検索インデックス取得

登録済みのファイル付きリストから条件に一致する検索インデックスを取得します。

項目	内容			
URI	api/SearchContentsIndex			
メソッド	POST (リクエストボディ)			
認証パラメータ	API キー			
パラメータ	パラメータ名	型	説明	バリデーション
	contents_id	char(10)	コンテンツ ID	半角英大文字、半角数字、記号 (_ -) 必須
	contents_type	char(3)	コンテンツ種別	4:ファイル付きリスト (固定) ※その他の種別は現在未対応 必須
	sorting_folder_id	char(10)	仕分先 ID	半角英大文字、半角数字、記号 (_ -) 指定しない場合は空文字
	start_date	char(10)	開始日	YYYY/MM/DD 指定しない場合は空文字
	end_date	char(10)	終了日	YYYY/MM/DD 指定しない場合は空文字
	is_deleted	char(1)	削除フラグ	0:未削除のみ、1:全件、2:削除済みのみ 指定しない場合は空文字(未削除分が対象)
	listCriteria	配列	検索条件リスト	
	SearchColumn		検索項目	
	key_name	char(64)	検索項目名称	
	SearchParameter		検索パラメータ	
	Delimiter	int	条件の前に挿入するデリミタ	0:無し、1:「AND」、2:「OR」、 3:「AND ()」、4:「OR ()」、5:未使用、 6:カンマ
	Operator		演算子	0:含む、1:＝、2:<、3:>、4:≤、5:≥、6:≠、 7: いずれかに一致、8: いずれかを含む、 9:NULL
	ListValue	配列	値	比較する値を指定
レスポンス	パラメータ名	型	説明	備考
	isSuccess	int	成功の場合は「0」 存在しない contents_id を指定した場合やバリデーションエラーの場合は「-11」	数値
	message	string	取得に失敗した場合のエラーメッセージ	
	dbResponse	オブジェクト	取得に失敗した場合 null	

isSqlSuccess	不要	0	
errorMessage	不要	null	
count	不要	0	
data	配列	0 番目の要素に以下の項目が含まれる	
ext_doc_id	char(32)	外部文書 ID	半角英小文字、半角数字、記号 (_ -)
doc_id	bigint	文書 ID	数値
create_date	char(20)	作成日付	YYYY/MM/DD hh:mm:ss
listColumns	配列		
key_name	char(64)	検索属性名称	
key_data	char(512)	検索データ	
doc_id	不要	0	

7.2.1. 備考

- 検索件数が多い場合（start_date と end_date の期間が広い場合や検索条件が未指定の場合など）はレスポンスの応答時間が長くなる場合があります。事前に検索インデックス件数取得 API を実行して、取得された件数から判断して下さい。

7.2.2. listCriteria の指定方法

- listCriteria の指定方法は以下のオブジェクトの配列形式となります
例)

1. 検索条件を指定しない場合

```
listCriteria: []
```

2. 検索条件を一つ指定する場合

検索条件：カラム名「請求日」が [2023/02/19] と「一致」する

```
listCriteria: [  
  {  
    "SearchColumn": {"key_name": "請求日"},  
    "SearchParameter": {"Delimiter": 0, "Operator": 1, "ListValue": ["2023/02/19"]}  
  }  
]
```

3. 検索条件を二つ指定する場合

検索条件：カラム名「請求日」が「2023/02/19」と「一致」する かつ カラム名「請求金額」が[100000]「以上」

```
listCriteria: [  
  {  
    "SearchColumn": {"key_name": "請求日"},  
    "SearchParameter": {"Delimiter": 0, "Operator": 1, "ListValue": ["2023/02/19"]}  
  },  
  {  
    "SearchColumn": {"key_name": "請求金額"},  
    "SearchParameter": {"Delimiter": 1, "Operator": 5, "ListValue": ["100000"]}  
  }  
]
```

7.2.3. 演算子として指定可能な値

演算子（Operator）に指定可能な値は、検索項目の属性ごとに異なります。

- 属性が「文字列」「セレクト」「取引先」の場合
0:含む、1:=、6:≠、7:いずれかに一致、8:いずれかを含む、9:NULL
- 属性が「整数」「小数」「金額」の場合
1:=、2:<、3:>、4:≤、5:≥、6:≠、7:いずれかに一致、9:NULL
- 属性が「日付」「日付（時分秒込み）」の場合
1:=、2:<、3:>、4:≤、5:≥、6:≠、9:NULL

8. グループマスタ連携 API 個別の仕様

8.1. 登録済みグループ一覧取得

グループマスタに登録済みの一覧取得に使用する API です。

項目	内容			
URI	api/Group			
メソッド	GET			
認証パラメータ	API キー			
パラメータ	パラメータなし			
レスポンス	パラメータ名	型	説明	備考
	isSuccess	int	成功の場合は「0」	
	message	string	成功の場合は空文字	
	dbResponse	オブジェクト		
	count	不要		
	data	オブジェクト配列		
	group_id	string	グループ ID	
	group_name	string	グループ名	
	role_id	string	ロール ID	
	comment	string	コメント	
	listUser	配列	所属ユーザ	
	user_id	string	ユーザ ID	
	errorMessage	不要		
	isSqlSuccess	不要	0	

8.1.1.1. 備考

- API のパラメータは不要です。
SDPF : <https://api.climber-cloud.jp/api/Group>
AWS : <https://api.ccoa.climber-cloud.jp/api/Group>

- レスポンスの data 配列は以下の形式となります。

```
data: [  
  {  
    group_id: "admin_group",  
    group_name: "管理者グループ",  
    role_id: "admin_role",  
    comment: "",  
    listUser: [ "admin", "admin_user" ]  
  },  
  {  
    group_id: "user_group",  
    group_name: "ユーザグループ",  
    role_id: "user_role",  
    comment: "",  
    listUser: [ "user1", "user2" ]  
  }  
]
```

8.2. グループマスタ登録・更新

グループマスタを登録・更新する際に使用する API です。

項目	内容			
URI	api/Group			
メソッド	POST (リクエストボディ)			
認証パラメータ	API キー			
パラメータ	パラメータ名	型	説明	バリデーション
	group_id	char(32)	グループ ID	半角英小文字、半角数字、記号 (_ -) 存在しないグループ ID の場合は新規登録 存在するグループ ID の場合は更新
	group_name	char(64)	グループ名	任意の文字を指定可
	role_id	char(32)	ロール ID	半角英小文字、半角数字、記号 (_ -) ロールマスタに登録済みのロール ID のみ指定可
	comment	char(50)	コメント	
	listUser	配列	所属ユーザリスト	
	user_id	char(32)	ユーザ ID	半角英小文字、半角数字、記号 (_ -) ユーザマスタに登録済みのユーザ ID のみ指定可
レスポンス	パラメータ名	型	説明	備考
	isSuccess	int	成功の場合は「0」 失敗の場合はエラーコード 「-11」	
	message	string	登録に失敗した場合のエラーメッセージ	
	dbResponse	オブジェクト		
	count	不要		
	data	不要	null	
	errorMessage	不要		
	isSqlSuccess	不要	0	

8.2.1. 備考

- 登録済みのロール ID 一覧は ClimberCloud ブラウザ画面のロールマスタより参照してください。
- グループルールマスタで登録済みのグループルール ID と同じグループ ID は登録できません。
- 所属ユーザリスト (listUser) は登録済みのユーザ ID のみ指定可能です。未登録のユーザ ID は「4.2. ユーザマスタ登録・更新 API」より追加してください。
- 新規グループ登録時所属ユーザリスト (listUser) は空配列でも登録可能です。
- 所属ユーザリスト (listuser) は所属するユーザ ID を全て指定してください。指定が外れたユーザ ID は所属グループからの削除となります。
ただし、更新時に所属ユーザリスト (listuser) を空配列で指定した場合は、更新対象外となります。
- 更新結果によりユーザがグループに一つも所属しない場合、バリデーションエラーとなります。
- グループを新規追加した後、ClimberCloud 画面より各コンテンツのパーミッションを設定してください。
- リクエストボディはオブジェクト配列形式で、複数グループをまとめて登録・更新できます。

ボディパラメータ例：

```
[
  {
    group_id: "admin_group",
    group_name: "管理者グループ",
    role_id: "admin_role",
    comment: "",
    listUser: [ "admin", "admin_user" ]
  },
  {
    group_id: "user_group",
    group_name: "ユーザグループ",
    role_id: "user_role",
    comment: "",
    listUser: [ "user1", "user2" ]
  }
]
```

8.3. グループマスタ削除

グループマスタを削除する際に使用する API です。

項目	内容			
URI	api/Group			
メソッド	DELETE (リクエストボディ)			
認証パラメータ	API キー			
パラメータ	パラメータ名	型	説明	バリデーション
	listGroup	配列	削除グループリスト	
	group_id	char(32)	削除対象グループ ID	半角英小文字、半角数字、記号 (_ -) グループマスタに登録済みのグループ ID のみ指定可
レスポンス	パラメータ名	型	説明	備考
	isSuccess	int	成功の場合は「0」 失敗の場合はエラーコード 「-11」	
	message	string	登録に失敗した場合のエラーメッセージ	
	dbResponse	オブジェクト		
	count	不要		
	data	不要	null	
	errorMessage	不要		
	isSqlSuccess	不要	0	

8.3.1 備考

- グループにユーザが所属済みの場合削除できませんので、事前に「3.2.1 グループマスタの登録・更新」API から所属ユーザを空の配列で更新してください。

- ボディパラメータ例：

```
{  
  listGroup: ["group1", "group2"]  
}
```

9. ユーザマスタ連携 API 個別の仕様

9.1. 登録済みユーザー一覧取得

ユーザマスタに登録済みの一覧取得に使用する API です。

項目	内容			
URI	api/User			
メソッド	GET			
認証パラメータ	API キー			
パラメータ	パラメータなし			
レスポンス	パラメータ名	型	説明	備考
	isSuccess	int	成功の場合は「0」	
	message	string	成功の場合は空文字	
	dbResponse	オブジェクト		
	count	不要		
	data	オブジェクト配列		
	user_id	string	ユーザ ID	
	user_name	string	ユーザ名	
	mail_address	string	メールアドレス	
	comment	string	コメント	
	listGroup	配列	所属グループ	
	group_id	string	グループ ID	
	sso_enabled_flag	int	SSO 認証有無	
	errorMessage	不要		
	isSqlSuccess	不要	0	

4.1.1.1. 備考

- API のパラメータは不要です。
SDPF : <https://api.climber-cloud.jp/api/User>
AWS : <https://api.ccoa.climber-cloud.jp/api/User>
- レスポンスの data 配列は以下の形式となります。
data: [
 {
 user_id: "admin",
 user_name: "管理者",
 mail_address: "admin@example.com",
 comment: "",
 listGroup: ["admin_group"],
 sso_enabled_flag: 0
 },
 {
 user_id: "user1",
 user_name: "利用者ユーザ 1",
 mail_address: "user1@example.com",
 comment: "",
 listGroup: ["user_group", "archive_group"],
 sso_enabled_flag: 1
 }
]
- ユーザのパスワードは取得できません。

9.2. ユーザマスタ登録・更新

ユーザマスタを登録・更新する際に使用する API です。

項目	内容			
URI	api/User			
メソッド	POST (リクエストボディ)			
認証パラメータ	API キー			
パラメータ	パラメータ名	型	説明	バリデーション
	user_id	char(32)	ユーザ ID	半角英小文字、半角数字、記号 (_ -) 存在しないユーザ ID の場合は新規登録 存在するユーザ ID の場合は更新
	user_name	char(64)	ユーザ名	任意の文字を指定可
	mail_address	char(64)	メールアドレス	半角英字、半角数字、記号 (@ . _ + -)
	password	char(127)	パスワード	半角英数字、記号
	comment	char(50)	コメント	
	listGroup	配列	所属グループリスト	必須
	group_id	char(32)	グループ ID	半角英小文字、半角数字、記号 (_ -) グループマスタに登録済みのグループ ID のみ 指定可
	sso_enabled_flag	int	SSO ログイン有無	0: SSO ログインを利用しない 1: SSO ログインを利用する
レスポンス	パラメータ名	型	説明	備考
	isSuccess	int	成功の場合は「0」 失敗の場合はエラーコード 「-11」	
	message	string	登録に失敗した場合のエラーメッセージ	
	dbResponse	オブジェクト		
	count	不要		
	data	不要	null	
	errorMessage	不要		
	isSqlSuccess	不要	0	

9.2.1. 備考

- パスワードに指定可能な記号は以下となります。
!"#\$%&'()*+,-./:;<=>?@[¥]^_`{|}~
- SSO ログインを利用する場合は事前に ClimberCloud 内の「パスワード設定」画面より「シングルサインオン」を ON にし、認証プロバイダーとドメインの設定が必要となります。「シングルサインオン」が OFF の場合は固定で `sso_enabled_flag` は「0」となります。
- 新規ユーザ登録時のパスワード（password）の指定要否は以下となります。
 - ✓ 「パスワード設定」画面の「シングルサインオン」が OFF の場合
→ パスワードの指定必要
 - ✓ 「パスワード設定」画面の「シングルサインオン」が ON かつ `sso_enabled_flag=0` の場合
→ パスワードの指定必要
 - ✓ 「パスワード設定」画面の「シングルサインオン」が ON かつ `sso_enabled_flag=1` の場合
→ パスワードの指定不要
- ユーザ更新時、パスワードを更新されない場合はパスワードの指定は必須ではありません。ただし、`sso_enabled_flag` を「1」から「0」に更新する場合はパスワードの指定が必須となります。
- 所属グループリスト（listGroup）は登録済みのグループ ID のみ指定可能です。未登録のグループ ID は「8.2. グループマスタ登録・更新 API」より追加してください。
- 所属グループリスト（listGroup）は所属するグループ ID を全て指定してください。指定が外れたグループ ID は所属グループからの削除となります。
- 所属グループリスト（listGroup）は指定が必須となります。
- 更新結果によりユーザがグループに一つも所属しない場合、バリデーションエラーとなります。

- リクエストボディはオブジェクト配列形式で、複数グループをまとめて登録・更新できます。

ボディパラメータ例：

```
[
  {
    user_id: "admin",
    user_name: "管理者",
    mail_address: "admin@example.com",
    password: "password",
    comment: "",
    listGroup: [ "admin_group" ],
    sso_enabled_flag: 0
  },
  {
    user_id: "user1",
    user_name: "利用者ユーザ 1",
    mail_address: "user1@example.com",
    password: ""
    comment: "",
    listGroup: [ "user_group", "archive_group" ],
    sso_enabled_flag: 1
  }
]
```

9.3. ユーザマスタ削除

グループマスタを削除する際に使用する API です。

項目	内容			
URI	api/User			
メソッド	DELETE (リクエストボディ)			
認証パラメータ	API キー			
パラメータ	パラメータ名	型	説明	バリデーション
	listUser	配列	削除グループリスト	
	use_id	char(32)	削除対象グループ ID	半角英小文字、半角数字、記号 (_)
				ユーザマスタに登録済みのユーザ ID のみ指定可
レスポンス	パラメータ名	型	説明	備考
	isSuccess	int	成功の場合は「0」 失敗の場合はエラーコード 「-11」	
	message	string	登録に失敗した場合のエラーメッセージ	
	dbResponse	オブジェクト		
	count	不要		
	data	不要	null	
	errorMessage	不要		
	isSqlSuccess	不要	0	

9.3.1 備考

- ユーザ ID「admin」の削除は画面同様不可となります。
- ボディパラメータ例：

```
{  
  listUser: ["user1", "user2"]  
}
```

付録

1. エラーコード一覧

エラーコード	エラー内容
0	正常終了
50201	リクエスト正常終了
9245	帳票情報の取得に失敗しました
-9051	通信記録の登録に失敗しました
-9150	データの一覧作成に失敗しました
-9210	ファイルの種別が不明です
-9211	帳簿マスタに該当ファイルの登録がありません
-9212	スキャン書類マスタに該当ファイルの登録がありません
-9213	スキャン書類マスタで指定の拡張子に誤りがあります
-9214	data_work の登録に失敗しました
-9215	指定フォルダの検索に失敗しました
-9217	指定フォルダの検索に失敗しました
-9220	検索用情報ファイルの日付変換に失敗しました
-9221	検索用情報ファイル内に書類日付がありません
-9222	キー関連付の検索に失敗しました
-9244	検索用情報ファイルの日付変換に失敗しました
-9246	キー関連付の検索に失敗しました
-9247	キー関連付の検索に失敗しました
-9248	指定の帳票と年月日以前のキー世代の検索に失敗しました
-9249	帳票の登録に失敗しました
-9250	帳票の更新に失敗しました
-9251	帳票の登録に失敗しました
-9252	帳票の更新に失敗しました
-9253	テーブル有無の確認に失敗しました
-9261	削除記録の登録に失敗しました
-9262	検索情報格納リスト検索に失敗しました
-9263	帳票日/処理日の取得に失敗しました
-9264	データの論理削除(フラグ更新)に失敗しました
-9271	da_data_work の登録に失敗しました
-9272	da_data_XXX の登録に失敗しました
-9273	da_data_work の削除に失敗しました
-9275	帳票の登録に失敗しました
-9276	MPS フォルダの検索に失敗しました
-9277	フォルダの登録に失敗しました

-9278	フォルダの検索に失敗しました
-9279	フォルダの更新に失敗しました
-9285	data_table の Copy に失敗しました
-9286	key_table の Copy に失敗しました
-9287	data_table の BcpIn に失敗しました
-9288	key_table の BcpIn に失敗しました
-9364	検索用情報ファイルが検索用情報定義(数値/小数)と一致していません
-9365	検索用情報ファイルが検索用情報定義(文字列)の桁長を超えています
-9366	検索用情報ファイルの検索用情報定義(日付)と一致していません
-9367	DB 通信リンクに失敗しました
-9375	検索用情報の登録に失敗しました
-9377	書類ファイルの読込に失敗しました
-9378	書類の登録に失敗しました
-9574	書類キー設定の検索に失敗しました
-9578	指定された差替前の書類が見つかりません(sk_key)
-9580	指定された差替前の書類が見つかりません(sk_data)
-9582	指定された差替前の書類は論理削除済か差替済です
-9999	AIOCR エラー
-60005	CSV から TAB の作成失敗
-60016	指定した外部文書 ID は登録済みです
50202	リクエスト登録失敗 (バリデーションエラー)
50203	リクエスト登録失敗 (API キーが一致しません)
50204	リクエスト登録失敗 (指定した外部文書 ID は登録済みです)
50205	リクエスト登録失敗 (指定したコンテンツ ID は存在しません)
50206	リクエスト登録失敗 (API キーの入力制限)
50207	リクエスト登録失敗 (外部文書 ID の入力制限)
50208	リクエスト登録失敗 (コンテンツ ID の入力制限)
50209	リクエスト登録失敗 (仕分先 ID の入力制限)
50210	リクエスト登録失敗 (データファイル名称の入力制限)
50211	リクエスト登録失敗 (インデックスファイル名称の入力制限)
50212	リクエスト登録失敗 (圧縮フラグの入力制限)
50213	リクエスト登録失敗 (データ種別の入力制限)
50214	リクエスト登録失敗 (書類(帳票)種別の入力制限)
50215	リクエスト登録失敗 (ホスト種別の入力制限)
50216	リクエスト登録失敗 (書類書式情報ファイル名称の入力制限)
50217	リクエスト登録失敗 (データファイルが未指定です)
50218	リクエスト登録失敗 (インデックスファイルが未指定です)
50219	リクエスト登録失敗 (仕分先が未指定です)
50220	リクエスト登録失敗 (指定した仕分先 ID は存在しません)

50221	リクエスト登録失敗（SQL 実行がタイムアウトしました）
50222	リクエスト登録失敗（拡張子が“.exe”のファイルは保存できません）
50223	リクエスト登録失敗（データファイルの形式と拡張子が一致しません）
50224	リクエスト登録失敗（データファイルのスキャン方法と拡張子の組み合わせが正しくありません）
50225	リクエスト登録失敗（取引先 ID が存在しません）
50226	リクエスト登録失敗（指定した検索インデックス数と入力フォーマットで登録した件数が一致しません）
50227	リクエスト登録失敗（指定されたキー名称が存在しません）
50228	リクエスト登録失敗（キーデータの入力制限）
50229	リクエスト登録失敗（ドライバ帳票形式のデータ以外、登録できません。PandoraWriter プリントドライバから出力されたデータかご確認ください。）
50230	リクエスト登録失敗（拡張子が.csv ではありません。登録ファイルの形式を.csv に変更してください）
50231	リクエスト登録失敗（パスワード付き PDF は登録できません）
50232	リクエスト登録失敗（CSV カラム順 1 の日付項目は入力必須です）
50233	リクエスト登録失敗（整数属性の指定が不正です）
50234	リクエスト登録失敗（文字列属性の指定が不正です）
50235	リクエスト登録失敗（日付属性の指定が不正です）
50236	リクエスト登録失敗（小数属性の指定が不正です）
50237	リクエスト登録失敗（日付（時分秒込み）属性の指定が不正です）
50238	リクエスト登録失敗（金額属性の指定が不正です）
50239	リクエスト登録失敗（データファイルは Shift-JIS 形式で作成してください）
50240	リクエスト登録失敗（インデックスファイルは Shift-JIS 形式で作成してください）
50241	リクエスト登録失敗（データファイルのサイズが上限値を超えています）
50242	リクエスト登録失敗（検索情報ファイルの解析に失敗しました）
50243	リクエスト登録失敗（先頭にダブルクォーテーションがある場合は、末尾にもダブルクォーテーションが必要です。）
50244	リクエスト登録失敗（先頭末尾以外のダブルクォーテーションは、エスケープ(ダブルクォーテーションを 2 つ続ける)が必要です。）
50245	リクエスト登録失敗(圧縮有無の設定とデータファイルの圧縮状態の組み合わせが一致していません)
50246	リクエスト登録失敗(ファイル付きリストの場合、データファイルは非圧縮である必要があります)
50247	リクエスト登録失敗(データファイルが圧縮されていない、もしくは圧縮方法に GZIP 形式以外が利用されています)
50248	リクエスト登録失敗（取引先属性の指定が不正です）
50249	リクエスト登録失敗（セレクト属性の指定が不正です）
50250	リクエスト登録失敗（PDF の読み込みに失敗しました）
50251	リクエスト登録失敗（CSV の項目数が入力フォーマットで指定した項目数と一致しません）
50252	リクエスト登録失敗（CSV ファイルの解析に失敗しました）
50253	リクエスト登録失敗（取引先 ID の入力制限）

50254	リクエスト登録失敗（送信する件名の文字数が 512 文字を超過しています）
50255	リクエスト登録失敗（件名の入力制限）
50256	リクエスト登録失敗（リクエストボディが正しく指定されていません）
50257	リクエスト登録失敗（データファイルおよび検索属性項目の指定が必須です）
50258	リクエスト登録失敗（検索属性項目の指定が必須です）
50259	リクエスト登録失敗（データファイルの指定が必須です）
50260	リクエスト登録失敗（CSV の項目数が不足しています）
50261	リクエスト登録失敗（許可されていない IP アドレスからの API 実行）
50262	リクエスト登録失敗（整数(合計金額)属性の指定が不正です）
50263	リクエスト登録失敗（小数(合計金額)属性の指定が不正です）
50264	リクエスト登録失敗（指定された拡張子は保存できません）
50265	リクエスト登録失敗（入力フォーマット変更待ちのため文書登録に失敗しました）
56266	リクエスト登録失敗（指定された取引先はPeppol利用番号が指定されていません）
56267	リクエスト登録失敗（指定された取引書類は Peppol 送付マスタに連携されていません）
56268	リクエスト登録失敗（Peppol 送信に失敗しました）

2. サンプルプログラム

2.1. Java

データ登録リクエスト : [Java サンプルコード](#)

2.2. Curl

[Curl コマンド](#)

[json データ](#)

2.3. PowerShell

データ登録およびデータ登録結果取得の一連の流れ : [PowerShell サンプルコード](#)

ファイル付きリストのリアルタイム登録 : [PowerShell サンプルコード](#)

ファイル付きリストの取得 : [PowerShell サンプルコード](#)

ファイル付きリストの更新 : [PowerShell サンプルコード](#)

ファイル付きリストの削除 : [PowerShell サンプルコード](#)

Web 請求文書の登録 : [PowerShell サンプルコード](#)

検索インデックス取得 : [PowerShell サンプルコード](#)

3. よくあるご質問

Q1. 登録したファイル付きリスト文書を別途ブラウザでアクセスをしたい場合の URL 情報は取得可能でしょうか。

A1. 以下の URL 形式で生成可能です。

SDPF 環境：

[https://climber-cloud.jp/views/pdf/\[ファイル付きリスト ID\]/\[文書 ID\]/4?tenant_id=\[テナント ID\]](https://climber-cloud.jp/views/pdf/[ファイル付きリスト ID]/[文書 ID]/4?tenant_id=[テナント ID])

AWS 環境：

[https://ccoa.climber-cloud.jp/views/pdf/\[ファイル付きリスト ID\]/\[文書 ID\]/4?tenant_id=\[テナント ID\]](https://ccoa.climber-cloud.jp/views/pdf/[ファイル付きリスト ID]/[文書 ID]/4?tenant_id=[テナント ID])

パラメータ詳細は以下となります。

[ファイル付きリスト ID]：ArchiveRequest で指定する[contents_id]

[文書 ID]：ArchiveRequest のレスポンスの[doc_id]

[テナント ID]：API 認証パラメータの[X-Tenant]

※[文書 ID]の後ろの[4]はファイル付きリストを意味する固定値となります。

Q2. ファイル付きリストの登録 API で登録ユーザ ID の指定は可能でしょうか。

A2. パラメータとして登録ユーザ ID の指定は不可となります。

対処法としてよくあるケースとしましては、ファイル付きリストの入力フォーマット（検索項目）に「担当者」などの項目を追加いただいております。または書類書式情報ファイル（scan_file）に指定いただくことも可能です。

また、WebAPI から登録の場合、「データリクエスト記録」画面の「ユーザ名」項目は空となります。

Q3. GET および DELETE の API の実行結果として「405 Method Not Allowed」が返却されますが対処方法を教えてください。

A3. ファイル付きリストの取得および（論理）削除の API では外部文書 ID を利用されていない場合でも doc_id と ext_doc_id の両パラメータを指定いただく必要がございます。

例) https://api.climber-cloud.jp/api/ListWithFil?doc_id=88450&ext_doc_id=0

外部文書 ID を利用されない場合、固定で「0」を指定してください。

Q4. Web 請求文書を 2 件 WebAPI から登録すると、URL 通知は 2 通送信されますが、パスワードのメールは 1 通しか送信されないのですが、仕様でしょうか。

A4. はい、Web 請求文書を数分以内などの短時間に同じ取引先 ID に自動公開「する」で送信した場合、パスワード通知メールは 1 通のみ送信されます。

Q5. リストおよび CSV 帳票で複数レコードが存在する CSV ファイルの内、途中のレコードに登録エラーとなるレコードが存在する場合、どのような挙動となりますか。

A5. 正常データ含め、全レコードが登録されず、API の結果としてバリデーションエラー（isSuccess=-11）となります。

Q6. WebAPI からファイル付きリスト文書を登録する際に、ClimberCloud 機能の「登録者」のパラメータを指定する方法はありますか。

A6. 「登録者」のパラメータのみを指定する方法はありませんが、書類書式情報（scan_file）の「読取ユーザ」を指定された文字列が「登録者」に表示されます。ただし書類書式情報（scan_file）を指定された場合「解像度」「諧調」「用紙サイズ」につきましても、指定された文字列が登録され、ClimberCloud での取得はされません。

Q7. Web 請求文書登録時の件名および本文に指定可能な文字コードはありますか。

A7. エンドユーザ様のメール受信環境も考慮して Shift-JIS で表現可能な文字を指定いただくことを推奨します。

お問い合わせ先

Climber サポートデスク：

climbercloud@nttdbb.freshdesk.com

営業時間

- 月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始、当社の休業日を除く）の 9:00～12:00、13:00～17:45
- 17:00 以降受付分は翌営業日対応となります。
- 電話による対応はできません。

お問い合わせ頂く際は以下の情報を記載ください

- ・お客様情報：エンドユーザ or 特約店
- ・テナント ID：認証パラメータ[X-Tenant]で指定のテナントキー
- ・ご利用状況：トライアル or 本契約
- ・契約開始日： 年 月 日（本契約のお客様の場合）